

Senzoku Gakuen Music of College

SAXOPHONE ORCHESTRA

[指揮]
増井信貴

洗足学園音楽大学

サクソフーンオーケストラ 夏の演奏会

Program

J.イベール：祝典序曲

E.シャブリエ：エスパナ

樽屋雅徳：白磁の月の輝宮夜

J.S.バッハ：シャコンヌ

R.シュトラウス：薔薇の騎士

2024. **7.17** **水** 18:00開場 18:30開演

| 洗足学園 前田ホール

入場無料 ※要事前申込
※小学生以上入場可

チケット取り扱い



QRコードを読み込んでお申し込みください
<http://teket.jp/1118/35008>



100th SENZOKU
100th Anniversary

洗足学園は2024年に100周年を迎えました。

洗足学園音楽大学 お問い合わせ ... ensou@senzoku.ac.jp

JR南武線「武蔵溝ノ口」駅
東急田園都市線・大井町線「溝の口駅」
南口下車徒歩8分



アクセス
SENZOKUコンサートガイド
www.senzoku-concert.jp



※写真・ビデオ等の撮影および録音は固くお断りいたします。
※駐車場はございませんので、お車でのご来場はご遠慮ください。
※公演内容は変更になる場合がございます。

【主催】洗足学園音楽大学・大学院 【後援】「音楽のまち・かわさき」推進協議会



洗足学園音楽大学 サクソフーンオーケストラ 夏の演奏会



指揮

増井 信貴

桐朋学園大学指揮科卒業、同研究科修了。岡部守弘、斎藤秀雄、小澤征爾、秋山和慶、尾高忠明、F.フェラーラ、L.バーンスタインに師事。1978年タゲルウッド音楽祭にスカラシップコンダクターとして参加。1982年パリ・オペラ座でオペラ上演に関わりつつ研鑽を積む。また1989年文化庁派遣在外研修としてバイエルン国立歌劇場に留学し、ヴォルフガング・サヴァリッシュ氏助手として数多くのオペラ上演に参加した。1989年群馬交響楽団の指揮者に就任。1991年ウィーン本管アンサンブルと共演し、その様子はウィーンフィル創立150周年記念ドキュメンタリー番組「ウィーンはいつまでもかわらない」をとりあげられ全世界で放送された。1997年11月、ロストロポーヴィチ指揮日本フィル定期演奏会で、ブリテン「戦争レクイエム」の小オーケストラの揮を務めた。また、1998年冬季長野オリンピック開会式での「第九」演奏においては、合唱とオーケストラをまとめる指揮者のひとりとして演奏に携わった。

得意とするオペラではこれまでにドニゼッティ「イル・カンパネロ」の日本初演などを指揮。また、NHKテレビへの出演やサイトウ・キネン・オーケストラのヨーロッパ公演に副指揮者として参加するなど、シンフォニー、オペラの両面で精力的な活動を続けている。

現在、京都市立芸術大学名誉教授、桐朋学園大学特任教授、東京音楽大学客員教授、洗足学園音楽大学名誉教授。令和元年度「京都市芸術振興賞」受賞。

演奏 洗足学園 サクソフーンオーケストラ



1995年、我が国でいち早く合奏授業に取り入れられた、サクソフーンと打楽器から成る同族楽器のオーケストラ。ソプリロ（ソプラノサクソフーンの1オクターヴ上の音域）からコントラバスまで、8種のサクソフーンが使用されている。主に本学主催の成果発表会で保科 洋、秋山和慶、増井信貴、松尾葉子、現田茂夫、梅田俊明、大井剛史、海老原 光、ヤン・バンデルロースト、国内外の著名な指揮者を迎え、管弦楽作品を中心に演奏会を行っている。また東京芸術劇場、横浜みなとみらいホール、ミュゼザ川崎シンフォニーホールや、国内最大級の音楽祭、ラ・フォル・ジュルネオ・ジャポンに参加するなど活発に活動している。2010年11月にはサクソフーン誕生の地であるディナン（ベルギー）を訪れ、ストラスブル（フランス）では交流演奏会を行い、大成功を収めた。サクソフーンならではの繊細かつダイナミックなサウンドを有するこれからの新たな演奏形態として注目され、高い評価を得ている。

これまでオリジナル作品として、長生 淳「翼をひろげて」、ピーター・グレイム「宇宙戦争」、石毛里佳「ブラキスカ」、鈴木純明「キリエ4.5」各氏に委嘱し、このオーケストラの魅力を世界中に発信する。2012年イギリスよりP.グレイム氏を迎えて「宇宙戦争」、2014年アドルフサクセス生誕200年を記念して「アドルフ200」、2016年日本を代表する作曲家保科 洋氏との夢の共演「復興」を(株)フロロスタンよりリリースされ、好評を博している。

5月3日（金・祝）に、本学サクソフーン・オーケストラ（指揮：岩本伸一教授）が、国内最大級のクラシック音楽祭「ラ・フォル・ジュルネ TOKYO 2024」に参加し、ホールEの特設ステージにてボロディン作曲「ボロヴェツ人の踊り」と合唱を演奏し、多くの愛好家に囲まれながら熱演を繰り広げ、好評を得る事ができました。